

悠游たより 心游たより

第209号
令和元年

9月

発行 新居浜生涯学習大学
〒792-0023

新居浜市繁本町8-65

電話・FAX(0897) 33-2991

E-Mail:n-daigaku@city.niihama.lg.jp



新居浜生涯学習大学の情報は・・・

<http://www.city.niihama.lg.jp/> (新居浜市役所ホームページからアクセス)

<http://www.city.niihama.lg.jp/soshiki/n-daigaku/> (新居浜生涯学習大学へ直接)

語り部教室 パート2 ～ふるさとの民話を語り継ぐ～

平成29年度に開設し、好評を博した講座がさらにバージョンアップしてパート2として甦りました。今年の講師陣は、「は～ぶんこ」の新田 喬子先生と「民話の里・すみの」の高橋 意子先生でした。民話と昔話の語りの基本から、方言が持つほのぼのとした温もりやあたたかい心、やさしい響きを「おには外、ふぐは内」に始まり、桃太郎、花咲かじじい、一寸法師など誰もが昔から慣れ親しんだお話や新居浜市の方言を盛り込んだ民話などを実際に演じながら学びました。



新田 喬子先生 高橋 意子先生



7月26日に行われた最終回には、みんなが学んだ成果を披露する発表会が開催されました。発表の仕方はそれぞれに違いましたが、すべて練習と工夫の成果が発揮された素晴らしいものばかり、みんなが民話と昔話の世界に引き込まれていきました。

四回の講座終了後、講座の継続を求める受講生が集まり、語り部サークル「あかがね座」が結成されました。興味をお持ちのお方は生涯学習センターまでお問合せ下さい。



日本文学講座



三浦 和尚先生



西 耕生先生



中根 隆行先生

～私たちの心の源流に巡り合う～

今年度の日本文学講座は6月8日に始まりました。初回は三浦 和尚先生の「無頼派・織田作之助」と題する講義でした。「木の都」という短編小説を題材に、三浦先生に穏やかな語り口で読み解いていただき、無頼派の中でも市井の小風俗を扱った織田作之助の世界に浸ることができました。第二回はこの講座をコーディネートいただいた西 耕生先生の講義、新古今和歌集を中心に、伊勢作の伝承歌に焦点を当て、和歌の世界を漂うゆったりした時間を過ごしました。第三回はタイムリーなテーマ「文学と物語から見るオリンピック」、中根隆行先生が三島由紀夫や松本清張などのエピソードを交え、2020年東京オリンピックに向けてのエールをいただきました。

第四回は平成3年度の開講以来ずっとお世話になっている清水 史先生が「万葉の女性歌人たち」と題して奈良時代の女性たちの切ない恋の歌をやさしく、笑いも交えて語ってくださいました。残念なことに清水先生が今回を節目に退かれるとのことで、これまでのご厚情に心から感謝申し上げ、今後の益々のご健勝ご活躍をお祈りいたします。

第五回は越智 隆浩先生に、早稲田中学・大学で英語教師として教鞭をとりながら活躍した歌人、会津八一の「鹿鳴集」について、古都奈良の風情、会津八一の豪放磊落なエピソードなどを交え楽しく語っていただきました。

いずれのお話も、講師の皆さん方の豊かな人間性が伝わり、日本文学の奥深さ、その背景にある精神性に触れることができ、もっと深く学んでみたいと思わせてくれました。次年度以降もきっと日本文学の新しい森に連れて行ってくださるはずです。「文学なんて…」と食わず嫌いの皆さん、ぜひご参加ください。



清水 史先生



越智 隆浩先生

身近な国際交流

～グローバル社会の中の新居浜を考える～

新居浜市にも多くの外国人が在住するようになりました。街角で顔を合わせる機会も増えてきました。共生社会といわれますが、まだまだ国際交流の歩みは遅々としたものがあります。今年度、新居浜市にも国際交流協会が発足しましたが、生涯学習大学でも真の国際交流のために何が必要かと考え、世界各国の現状を学ぶ講座に取り組みました。

第一回目は「地雷原の村での挑戦～カンボジア農村部の復興～」と題し、カンボジアにおいて地雷撤去活動に取り組んでこられた愛媛県出身の元自衛官、高山 良二先生に、未だ400～600万個の地雷が残っている中で、生きていくために危険を承知で農地を切り拓き、その最中に地雷を踏み亡くなる方が増えている惨状を伝えてもらいました。カンボジアではポルポト政権下、知識人を中心に大虐殺が行われ、教師が不足し、教育環境の整備に取り組んでいることや、この12年間認定NPO法人国際地雷処理・地域復興支援の会を組織して取り組んできた高山さんの地道な活動の紹介やこれからの夢を話していただきました。平和な日本にいる自分たちにできることは何か、受講生は国際貢献について考える機会になりました。



高山 良二先生



**Andrew Link 先生
Ethan Takemoto 先生**



**Michael Griffith 先生
Charles Marshall 先生**


第二回と第三回は教育委員会でALTとして小中学校で英語を教えている4人に、母国の文化について紹介してもらいました。アメリカ、アイルランドについて、人種差別の問題や独立記念日、ハロウィンのパレードの様子など、英語を交えて語ってもらいました。改めて多様な文化が存在し、人権の大切さと「みんな違ってみんないい」という感覚が理解できました。

身近な国際交流の第四回目は、現在、えひめグローバルネットワーク新居浜で活動している小松 柊成先生に、アフリカのモザンビークとの交流について情報提供いただきました。小松先生は新居浜東高校在籍中にカンボジアを訪問し高山先生とも交流があり、大学時代にはNPO活動の一環でモザンビークのシニヤングアニーネ村の支援活動に関わってきました。また、持続可能な地球と地域の未来をつくる活動としてESDスタディツアーを展開中でその説明もしてくれました。モザンビークの紹介写真では、アフリカの開発の現状をつぶさに見ることができ、我々の持っている情報が事実とかけ離れていることを再認識したものでした。「FACTFULNESS」という本が出版されていますが、私たちが世界に対して持っている思い込みや数十年前の情報のままの古いイメージを置き換えるためにも、事実に基づいた学習が大事なことを再認識させられた講座でした。



小松 柊成先生



10月カレンダー				…予定のご確認を…	
日	曜	講座名	内容(テーマ)	会場	開始時間
1	火	ふるさとの歴史あれこれ④ 終	広瀬幸平と広瀬邸	現(広瀬歴史記念館)	10:00
2	水	科学博物館講座⑥	中萩出身の工学者 三並義忠	科(第1研修室)	10:00
		雑談しま専科⑤	私のポケ防止法	セ(研修室)	10:00
3	木	健康アラカルト④ 終	やさしいフラダンス	ふ(多目的アリーナ)	14:00
4	金	新居浜おとな塾④ 終	奈良時代創建、近藤篤山と交流…	現(正法寺)	10:00
5	土	新居浜高専市民講座⑦	電磁波による地球計測、地下計…	高(視聴覚教室)	10:00
		日本文学講座⑧ 終	住友吉左衛門友成の銅山短歌…	文(視聴覚教室)	14:00
8	火	草木染B② 終	臭木染め	ウ(料理実習室)	13:00
9	水	懐かしの心の唄講座⑧ 終	思い出の歌をうたいましょう	文(中ホール)	10:00
12	土	新居浜高専市民講座⑥	電気通信における情報交換に…	高(視聴覚教室)	10:00
30	水	科学博物館講座⑦	理科室の宝物	科(第一研修室)	10:00
終…最終回			セ…生涯学習センター	高…新居浜高専	
こんなときには必ず事前連絡を!			文…文化センター	科…科学博物館	
* 欠席する時 * 聴講希望の時			ふ…ふれあいプラザ	現…現地	
連絡先…生涯学習センター ☎33-2991			ウ…ウィメンズプラザ		